# Leap Motion setup guide

## はじめに

2023年現在, LeapMotionの販売元である現UltraLeap社が提供している最新SDKでは, LeapMotion(V1)はサポートされていない様です.

このセットアップガイドでは、古いバージョンのSDKを使用し、LeapMotion(V1)をProcessingで使える様にする方法について書かれています.

また、CPUがApple Silicon版のMacや、グラフィックボードが付いていないWindowsでは、動作しない可能性があるので、ご了承ください。

- 本ガイドのセットアップ環境
  - Mac : MacBook Pro 2.7 GHz クアッドコアIntel Core i7, macOS Monterey
  - Win: 2.5 GHz Intel Core i5-10300H, Windows11, RTX-2060

\*現在、自分のMac環境で発生した問題として、一度接続が切れるとPCを再起動しないと再接続できない症状が出ています。

## LeapMotionの接続確認

LeapMotionがPCに正しく接続されると、LeapMotionのデバイスに内部のLEDが赤く点灯します。下記のインストール手順を完了しても赤く光らない場合は、LeapMotionを接続したまま、**PCを再起動**してみて下さい。

# Mac (intel)

#### SDK&ドライバ ダウンロード

LeapMotion用の古いドライバーとSDKをダウンロードします. ドライバーのバージョンは1.6.1, SDKは2.3.1で動作しました. ネットから同バージョンのものをダウンロードしてくるか, こちらのGoogle Driveから下記ファイルをダウンロードして下さい.

ドライバー: PL2303\_MacOSX\_1.6.1\_20160309.pkg

SDK: LeapDeveloperKit\_2.3.1+31549\_mac2.zip

PL2303\_MacOSX\_1.6.1\_20160309.pkgを開き、ドライバーをインスロールします. インストール後,念のためMacを再起動させ,SDKのzipを開き,中に入っている LeapMotionのインストーラ(.dmg)を起動させLeapMotionのアプリをインストールします.

インストールが完了したらLeaoMotionをMacに接続し、下記アプリケーションを起動しま す. すると画面上のメニューバーにLeapMotionが追加され, デバイスが検出されると緑色に なるので、Visualizerを起動してLeap Motionが動作するか確認しましょう.



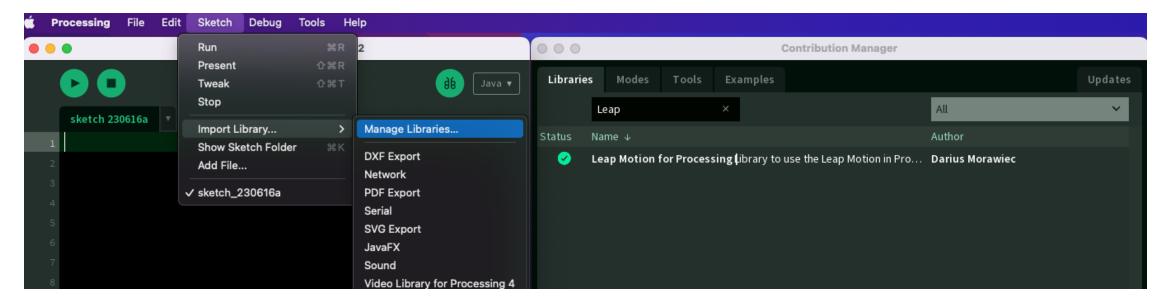


メニューバー

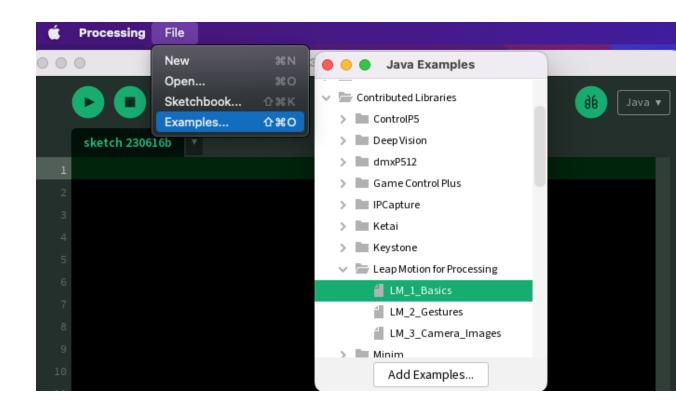
### Processingで動作確認(Winと同様)

Visualizerで動作が確認できたら、ProcessingでLeapMotion Libraryをインストールして動作を確認してみましょう.

Processing > Sketch > Manage Libraries > 検索[Leap] > Leap Motion for Processing



Examples > LM\_1\_Basicsを開き、手が 認識されれば成功です。



## **Windows**

#### SDK&ドライバ ダウンロード

LeapMotion用の古いドライバーとSDKをダウンロードします. ドライバーのバージョンは3.2.1で動作しました. ネットから同バージョンのものをダウンロードしてくるか, こちらのGoogle Driveから下記ファイルをダウンロードして下さい.

ドライバー: Leap\_Motion\_Orion\_Setup\_win\_3.2.1.exe ---

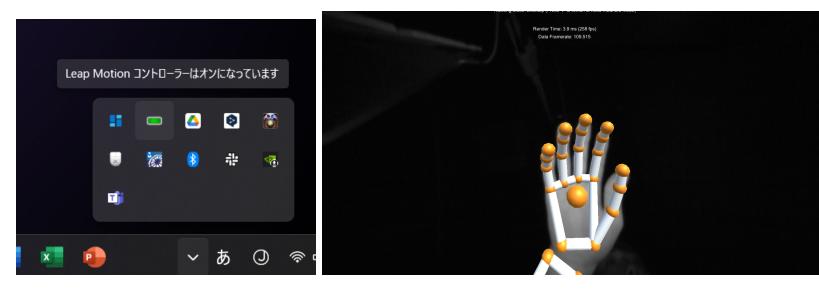
ダウンロードしたインストーラーを起動し、インストールを完了させ、PCを再起動する。スタートメニューの検索

から Leap と検索すると以下の様にLeapMotionのアプリケーションがインストールされているのが確認できます.



LeapMotionを接続し、前図のLeapMotionControlPanelを起動する。インジケーターに LeapMotionが追加され、緑色になっていれば接続成功。

LeapMotionVisualizerを起動し、下図の様にLeapMotionのカメラが起動すればOK.



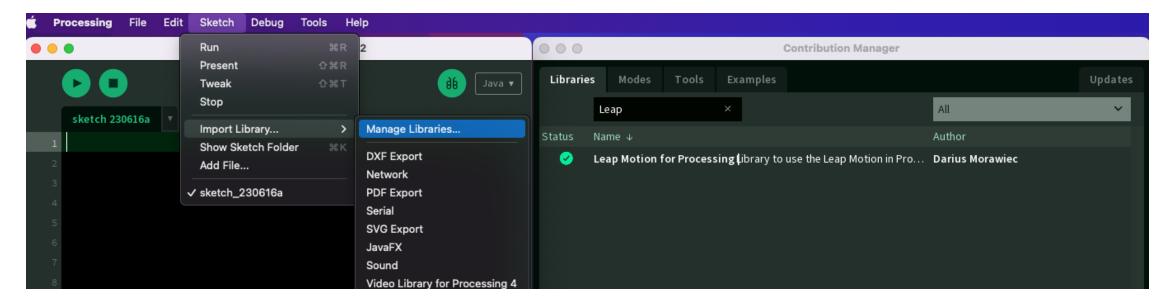
LeapMotionVisualizer

LeapMotionVisualizerが動作しないときは、LeapMotionControlPanelのトラブルシューティングから\*\*デバイスの再調整\*\*を行うと良い.

### Processingで動作確認(Macと同様)

Visualizerで動作が確認できたら、ProcessingでLeapMotion Libraryをインストールして動作を確認してみましょう.

Processing > Sketch > Manage Libraries > 検索[Leap] > Leap Motion for Processing



Examples > LM\_1\_Basicsを開き、手が 認識されれば成功です。

